

[平成3年度]九州大学附属図書館要覧

<https://hdl.handle.net/2324/2556612>

出版情報：九州大学附属図書館要覧. 平成3年度, pp.1-, 1992. Kyushu University Library
バージョン：
権利関係：



九州大学附属図書館要覧

平成 3 年 度



目 次

沿 革 （抄）	1
歴代館長等.....	3
組 織 図.....	5
図書館案内.....	6
業務電算化.....	11
学内所蔵主要文庫.....	13
大型コレクション.....	15
各 種 統 計.....	18
諸 規 則.....	20
配 置 図.....	25
案 内 図.....	26

沿革 (抄)

- 明治36.4 京都帝国大学福岡医科大学創立。
蔵書数2,011冊。
- 42.9 附属図書館が設置され、閲覧業務を開始。
- 44.1 九州帝国大学創立。
工科大学開設。
- .4 医科大学開設（京都帝国大学福岡医科大学が移行）
- 大正11.5 **九州帝国大学附属図書館設置。**
- .7 初代館長任命。図書館の事務室を医学部構内に設置。
- 13.9 法文学部が箱崎地区に設置され図書室を置く。
- 14.6 **箱崎地区に中央図書館と書庫が竣工し、医学部構内から移転。**
鉄筋コンクリート2階建、総延面積 1,079㎡、書庫4階建、総延面積 1,346㎡、蔵書数約 3,500冊。
- 昭和8. **九州帝国大学図書目録刊行（和・洋書編）、以下追録続刊。**
- 22.10 九州帝国大学は九州大学に改められ、図書館も九州大学附属図書館と改称。医学部中央図書室設置。
- 31.5 医学部図書館新館が竣工。鉄筋コンクリート3階建、書庫5層、総延面積 2,802㎡。
- .7 **附属図書館医学部分館設置。**
- .10 文献複写業務開始（マイクロフィルム）。
- 34.3 **附属図書館教養部分館設置。**
- 37.4 開架閲覧室の開設。
- .8 指定図書制度の導入。
- 39.1 コンテンツシート・サービスを開始。
- 40.4 部課制がしかれ1部2課（整理課・閲覧課）7掛となる。
- .9 **「図書館情報」の創刊。**
- 昭和42.9 学内総合目録室の開設。
- 45.4 医学部分館が医学分館に名称変更。
- 47.11 **中央図書館新館が竣工。**
鉄筋コンクリート3階建、総延面積 8,060㎡。
- 48.3 中央図書館閲覧業務を開始。理学部・農学部 of 図書資料を中央図書館へ搬入開始。
- .4 理学部・農学部ともに閲覧業務を開始。医学分館では、Index Medicus を使用し、マニュアルによる SDI サービスを開始。
- 49.1 旧図書館3,034㎡を「全学保存図書館」として運営開始。
- .6 **中央図書館での時間外開館開始。**
- 51.9 教官に対する学内共通帯出券の発行。
- 52.4 中央図書館で全学購入外国雑誌の一括予約手続を開始。
- .7 **文部省から医学分館が、医学・生物学系外国雑誌サブセンター館の指定をうける。**
- 54.3 医学分館でJOIS文献検索サービスを開始。
- 55.3 教養部分館新館が竣工。
鉄筋コンクリート3階建、総延面積 5,155㎡。
- .4 **教養部分館開館。**
- 56.1 **北部九州地区国立六大学図書館間機械化ネットワーク構想にもとづく業務電算化のため、中央図書館に電算機を導入し、地区センターとして業務を開始。**
- .4 中央図書館でJOIS・DIALOG の文献検索サービスを開始。
- .11 医学分館新館が竣工。鉄筋コンク

リート 3 階建、総延面積 4,216m²。

57. 2 **医学分館開館。**

58. 4 中央図書館に学術情報課が設置され、1 部 3 課10掛となる。

. 9 中央図書館に整理課長補佐が配置される。

.10 医学分館に図書館専門員が配置される。

59.10 中央図書館に閲覧課図書館専門員が配置される。

61.12 **学術情報センターと接続**

62.10 **中央図書館の書庫増築**(5,116m²)
総延面積 13,176m²

63. 4 . 4 国立大学及び国立短期大学の事務局等の部及び課に関する訓令の一部を改正する訓令により課名が変更される。

(整 理 課→情報管理課
閱 覧 課→情報サービス課
学術情報課→情報システム課
情報管理掛→システム管理掛)

63. 6 学情センターにデータ入力開始。

63.10 中央館オリエンテーション用ビデオ作製。

平成元 2 学術情報ネットワークシステム導入のためFAX(G 4)を設置。

. 9 文献複写料金徴収猶予制度の発足。

2 . 4 古典籍研修会を組織。

. 6 国際交流コーナー開設。

.10 ビデオ学習センター履習生の図書館利用を承認。

3 . 4 入退館システムを導入。



歴代館長等

1. 附属図書館長

小川政修	医学部教授	大正11. 7.17~大正14. 4. 20
長壽吉	法文学部教授	14. 4.20~昭和 2. 5.27
佐久間 鼎	"	昭和 2. 5.27~ 4. 6.18
長壽吉	"	4. 6.18~ 6. 7.11
豊田 實	"	6. 7.11~ 9. 2.23
西山重和	"	9. 2.23~ 11. 3. 2
春日政治	"	11. 3. 2~ 13. 4. 2
佐野勝也	"	13. 4. 2~ 15. 4.18
千潟龍祥	"	15. 4.18~ 17. 4.20
竹岡勝也	"	17. 4.20~ 19. 5.18
楠本正繼	"	19. 5.18~ 21. 6. 4
進藤誠一	"	21. 6. 4~ 23. 6.15
金田平一郎	法学部教授	23. 6.15~ 24.10. 7
進藤誠一	事務取扱文学部 教授	24.10. 7~ 24.12.20
古野清人	文学部教授	24.12.20~ 28.12.23
栗村雄吉	経済学部教授	28.12.23~ 32.12.23
青山道夫	法学部教授	32.12.23~ 36.12.23
北川敏男	理学部教授	36.12.23~ 42.12.22
伊藤不二男	法学部教授	42.12.22~ 45. 2. 8
高木暢哉	経済学部教授	45. 2. 9~ 48. 2. 8
松浦良平	理学部教授	48. 2. 9~ 49. 7.16
田中武英	工学部教授	49. 7.16~ 52. 7.15
岡村 繁	文学部教授	52. 7.16~ 55. 7.15
塚原 博	農学部教授	55. 7.16~ 58. 7.15
高野桂一	教育学部教授	58. 7.16~ 61. 7.15
平嶋義宏	農学部教授	61. 7.16~平成元. 3.31
市村昭三	経済学部教授	平成元. 4. 1~

2. 司書官・事務長・事務部長

司書官	竹林熊彦	大正14. 6.29~昭和14.10.11
	動柄和太郎(兼)	昭和 2. 1.29~ 2. 1.31
	竹岡勝也(兼)	3. 8.18~ 4. 6.21
	武藤智雄(兼)	3. 8.18~ 15. 9.18
	田中鐵三(兼)	14. 8.14~ 14. 8.15

事務長 事務部長	櫻井 匡(事務取扱)	昭和14.11. 8~昭和15. 2.24
	櫻井 匡	15. 2.24~ 22. 7.21
	清川 陸男	16. 3.26~ 16. 3.27
	長澤 由次郎	22. 7.10~ 25. 2.28
	岩猿 敏生	25. 8. 5~ 31. 4. 1
	船越 惣兵衛	昭和24.10.31~ 40. 3.31
	船越 惣兵衛	40. 4. 1~ 44. 3.31
	山崎 正	44. 4. 1~ 45. 3.31
	中村 讓	45. 4. 1~ 53. 4. 1
	(昭和50.6.16~53.4.1.休職)	
	長尾 公 司	50. 6.16~ 52. 3.31
	岡田 六 郎	52. 4. 1~ 54. 3.31
	沙藤 隆 茂	54. 4. 1~ 56. 3.31
	蓑輪 武	56. 4. 1~ 58. 3.31
	岩井 昭 三	58. 4. 1~ 60. 3.31
	砂本 眞	60. 4. 1~ 63. 3.31
	吉岡 千 里	63. 4. 1~平成 2. 3.31
	相良 侯 秀	平成 2. 4. 1~

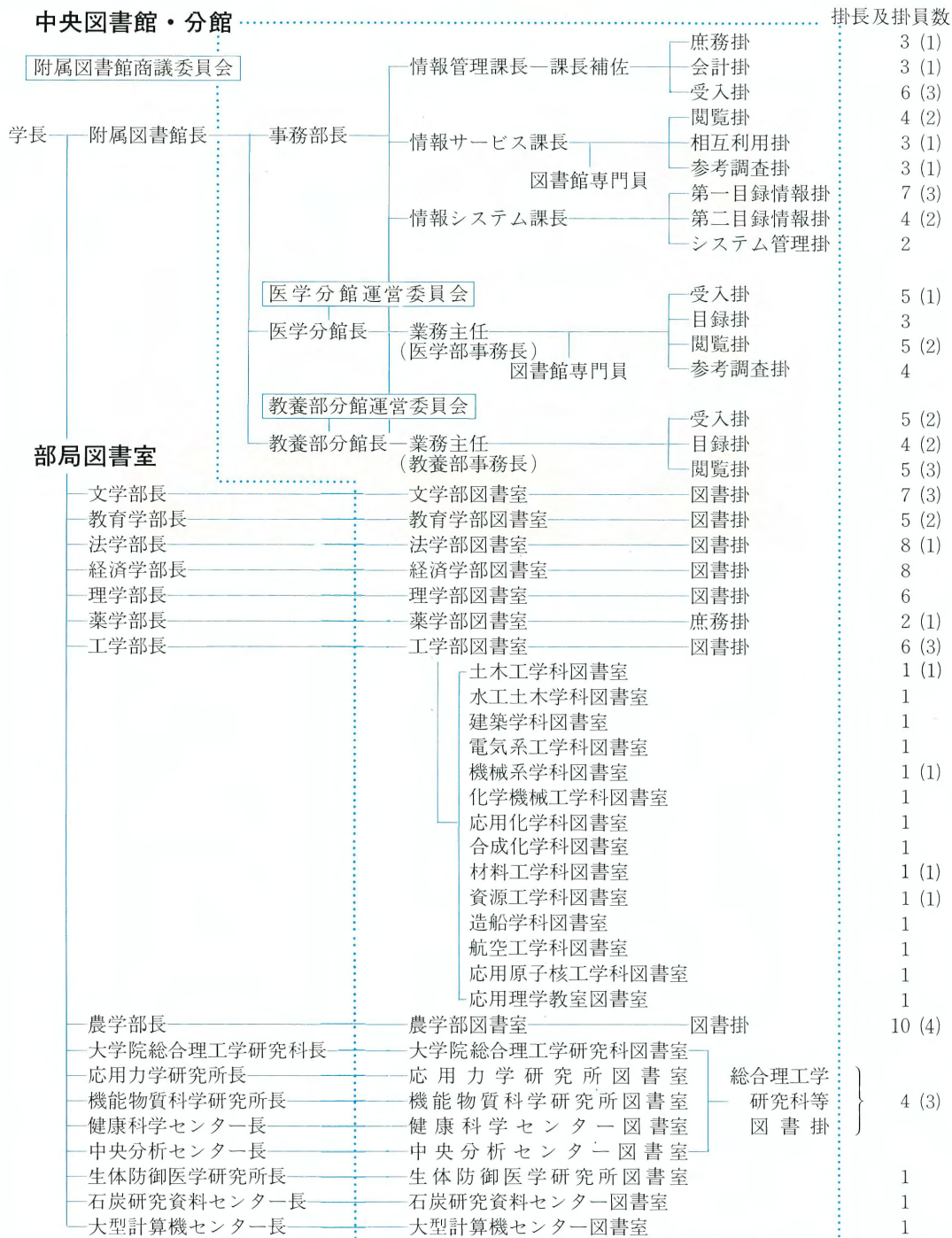
3. 商議委員

(平成3年2月1日現在)

委員長	館長市村昭三		
委員 文学部	教授 中野三敏	薬学部 教授 後藤 茂	
〃	〃 伊藤利男	〃 〃 酒井 浄	
教育学部	〃 岡本英明	工学部 〃 松田 昴	
〃	〃 狩野素朗	〃 〃 古賀利郎	
法学部	〃 徳本正彦	農学部 〃 森本 桂	
〃	〃 森 淳二郎	〃 〃 長 憲次	
経済学部	〃 兒玉正憲	教養部 〃 清水孝純	
〃	〃 深町郁彌	〃 〃 南部充宏	
理学部	〃 脇 博彦	言語文化 〃 真鍋和瑞	
〃	〃 大島靖美	総理工 〃 片山忠久	
医学部	〃 栗山 熙	〃 〃 松尾一泰	
〃	〃 水上茂樹	生医研 〃 木村元喜	
歯学部	〃 山本健二	応力研 〃 竹松政樹	
〃	〃 永澤 恒	機能研 〃 本田博司	
		健康セ 〃 徳永幹雄	

組 織 図

(平成3年2月1日現在)



.....は附属図書館の構成

区 分	事務部長	課 長	課長補佐	図書館専門員	掛 長	掛 員 等	合 計
職 員 数	1 人	3 人	1 人	2 人	23 人	116(45) 人	146(45) 人

() は非常勤職員数で内数

図 書 館 案 内

中 央 図 書 館



施 設

構 造	鉄筋 5 階建
延 面 積	13,176㎡
書 庫	4,308㎡
閲覧スペース	3,295㎡
事務スペース	1,289㎡
そ の 他	4,284㎡
閲覧座席数	640席

開 館 時 間

平 日	9:00~20:00
土曜日	9:00~16:30
ただし、春季及び夏季の各休業期間は	
平 日	9:00~17:00
土曜日	9:00~12:00

休(閉)館日

- ① 日曜及び国民の祝日に関する法律に基づく休日
- ② 年末年始
- ③ 本学記念日(5月11日)及び月の初日
(ただし土曜日又は日曜日のときはその直後の開館日)

電 話 (092) 641-1101(代表)

閲覧・貸出に関する問合せ

内線 2471

時間外直通 641-2136

レファレンスの問合せ

内線 2454

文献複写の問合せ 内線 2453

FAX (092)632-2808(G3)

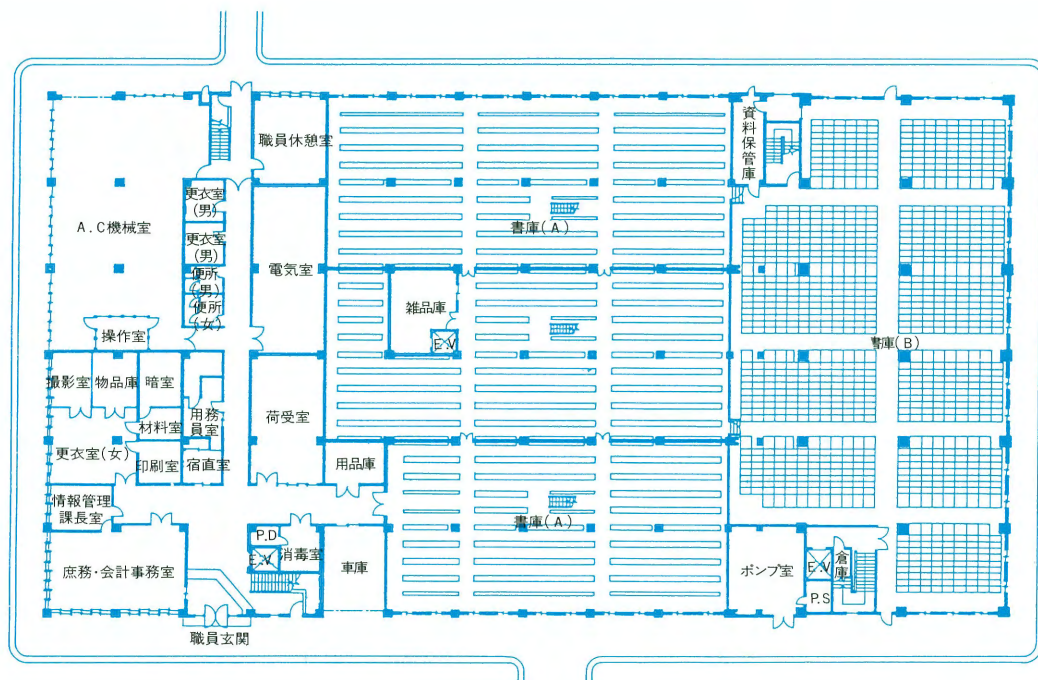
981-1200(G4)

庶務・会計掛

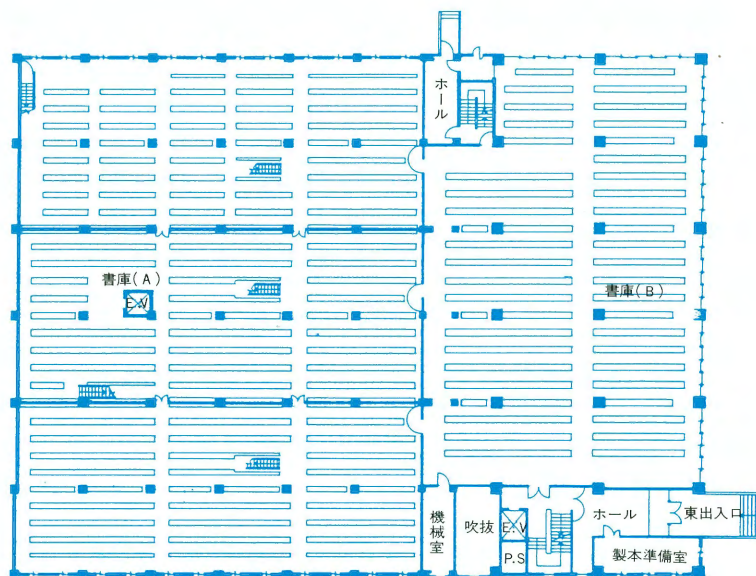
FAX (092)651-3109(G3)

所在地 〒812 福岡市東区箱崎六丁目10番1号

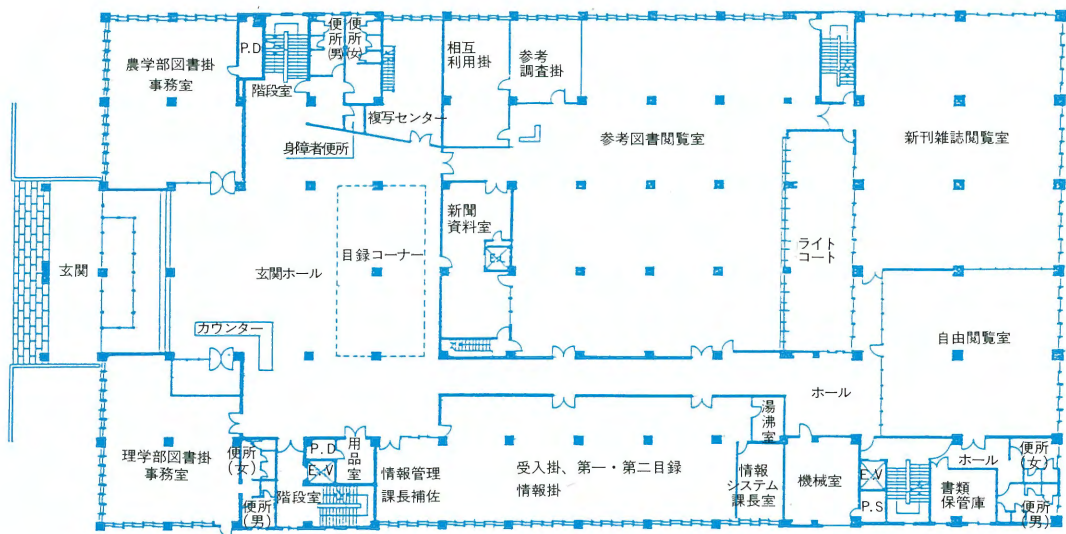
館内案内図



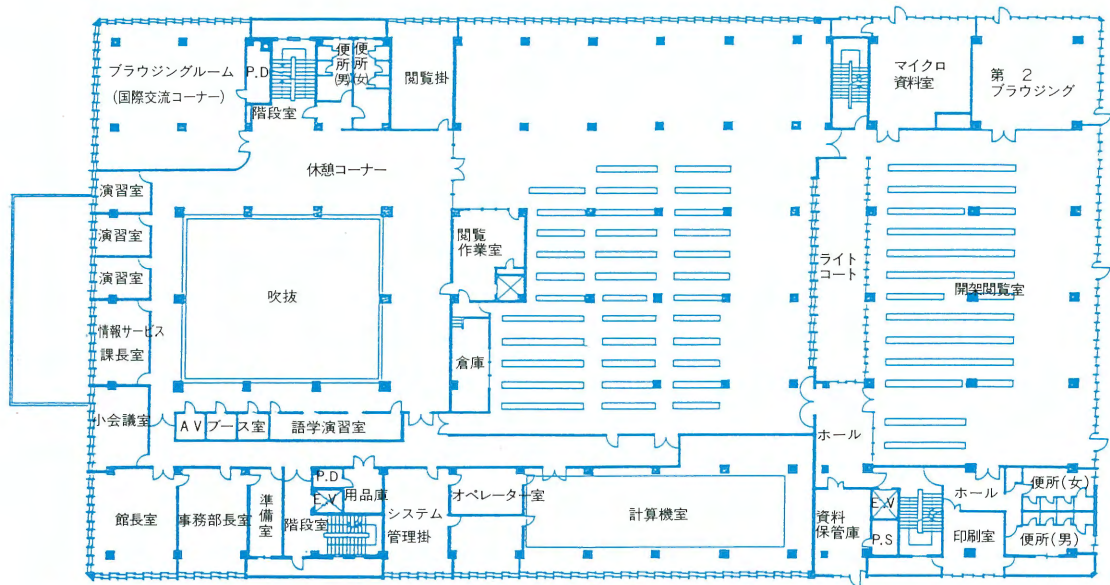
B階平面図



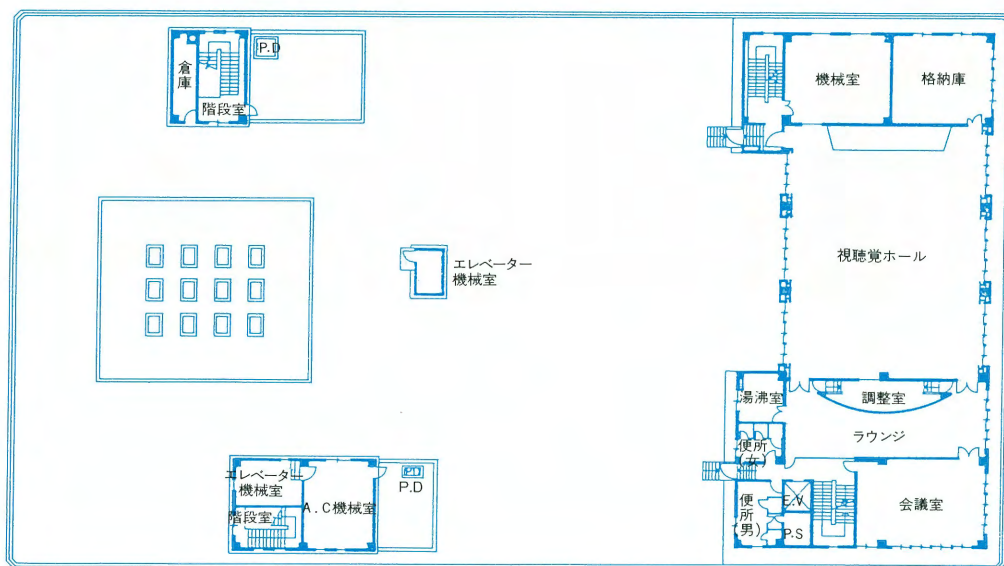
1階平面図



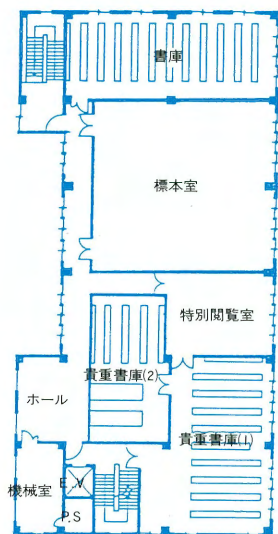
2階平面図



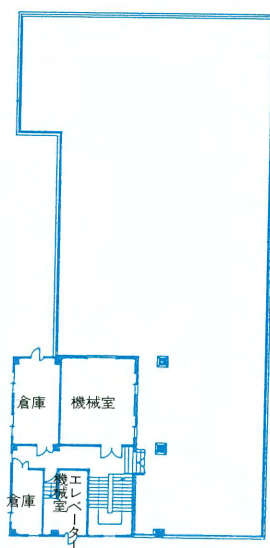
3階平面図



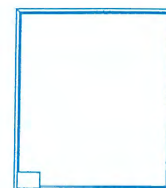
4階平面図



5階平面図



PH階平面図



R階平面図

医 学 分 館



施 設

構 造	鉄筋 3 階建
延 面 積	4,216m ²
書 庫	1,293m ²
閲覧スペース	1,585m ²
事務スペース	374m ²
そ の 他	964m ²
閲覧座席数	261席

開 館 時 間

平 日	9 : 00 ~ 21 : 00
土曜日	9 : 00 ~ 16 : 30

休(閉)館日

- ① 日曜及び国民の祝日に関する法律に基づく休日
- ② 年末年始

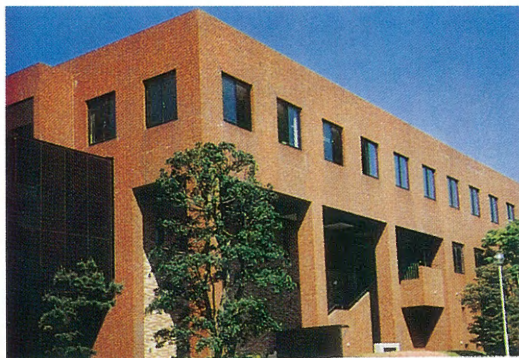
電 話 (092) 641-1151(代表)

閲覧・貸出に関する問合せ	内線3221
レファレンスの問合せ	内線3231
文献複写の問合せ	内線3231

F A X (092) 632-2110

所在地 〒812 福岡市東区馬出三丁目1番1号

教 養 部 分 館



施 設

構 造	鉄筋 3 階建
延 面 積	5,155m ²
書 庫	1,476m ²
閲覧スペース	2,075m ²
事務スペース	404m ²
そ の 他	1,200m ²
閲覧座席数	723席

開 館 時 間

平 日	9 : 00 ~ 20 : 00
土曜日	9 : 00 ~ 16 : 30
ただし、春季、夏季及び冬季の各休業期間は	
平 日	9 : 00 ~ 17 : 00
土曜日	9 : 00 ~ 12 : 00

休(閉)館日

- ① 日曜及び国民の祝日に関する法律に基づく休日
- ② 年末年始
- ③ 本学記念日(5月11日)及び月の初日(ただし日曜日のときはその直後の開館日)

電 話 (092) 771-4161(代表)

閲覧・貸出に関する問合せ	内線393
レファレンスの問合せ	内線223
文献複写の問合せ	内線224

所在地 〒810 福岡市中央区六本松四丁目2番1号

業務電算化

概要

- ① 九州大学附属図書館では、昭和55年1月に出された学術審議会の答申「今後における学術情報システムの在り方について」の理念に即応し大学図書館の機能強化を図るために昭和55年4月北部九州地区内国立大学図書館をオンラインで結ぶ地域ネットワークシステムの計画に着手し、昭和56年1月に電算機を導入した。
- ② 昭和56年4月以降開発を終えた業務から順次運用を開始し、昭和60年12月には初期計画の開発をすべて終え、図書館業務全般にわたり稼動している。
- (ネットワークシステム概念図参照)

〈対象業務〉

○閲覧業務

- ・システムN6500によるトランザクション方式閲覧業務
- ・システム100、150による在庫管理方式閲覧業務

○受入業務

- ・図書受入業務
- ・雑誌受入業務
- ・製本管理業務

○目録業務

- ・図書目録データベース作成業務
- ・雑誌目録データベース作成業務
- ・ローカルマスタファイルデータベース作成業務

○予算管理業務

○総合目録検索

- ・JP・LC/マーク書誌検索
- ・図書総合目録データベース検索
- ・雑誌総合目録データベース検索

- ③ 昭和63年8月学術情報センターとのインターフェイスが完了し、業務モードの入出力を開始した。

- ④ 学内LAN計画に果すべき、図書館の役割、特にOPAC（オンライン・アクセス目録）の実現に向けて、検討中。

学術情報センター登録件数

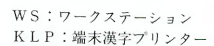
(平成2年1月12日現在)

区分	中央図書館	医学部図書館	教養部分館	文学部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	工学部	農学部	合計
和書	6,309	—	3,730	6,298	1,254	3,028	4,663	—	2,311	1,373	28,966
洋書	634	—	2,276	642	1,590	1,137	2,727	1,623	728	977	12,334
計	6,943	—	6,006	6,940	2,844	4,165	7,390	1,623	3,039	2,350	41,300

* 入力開始年月

中央図書館(和)	1988/6-(洋)	1988/8-	理学部(和)	(洋)	1989/5-
教養部分館(和)	1989/2-(洋)	1989/2-	農学部(和)	1989/1-	(洋) 1988/10-
文学部(和)	1988/8-(洋)	1989/7-	工学部(和)	1988/12-	(洋) 1990/4-
教育学部(和)	1988/9-(洋)	1988/11-			
法学部		(洋) 1989/6-			
経済学部		(洋) 1989/7-			

ネットワークシステム概念図



学内所蔵主要文庫

名 称	冊 数	所蔵部局	由 来	内 容 の 概 要
広 瀬 文 庫	10,804	中 央 図 書 館	中央図書館に寄託されていた「私立福岡図書館」の蔵書を戦後まもなく購入したもの	哲学、国史、国文関係資料
萩 野 文 庫	7,383	"	故萩野由之教授(東大)の旧蔵書	国史資料資料
音 無 文 庫	13,792	"	天文学者故寺尾寿博士の旧蔵書	国史、国史関係資料
碩 水 文 庫	2,991	"	平戸藩の儒者楠本碩水氏の旧蔵書	中国哲学関係資料
長 沼 文 庫	791	"	故長沼賢海名誉教授の旧蔵書	日本を中心とする東洋の文化史関係の資料(洋書)
細 川 文 庫	713	"	宇土細川家の旧蔵書	国文関係(貴重書「吾妻鏡伏見版」等を含む)資料
支 子 文 庫	約10,000	"	故田村専一郎名誉教授の旧蔵書	国史、国文関係資料
ペ ラ 文 庫	約 3,800	"	故 Charles Perrat 教授(フランス国立古文書学校)の旧蔵書	西欧中世史関係資料
ク ン ケ ル 文 庫	4,300	"	故 Walfgomg Kunkel 教授(ミュンヘン大学法学部)の旧蔵書	ローマ私法・公法、ローマ史、ギリシャ史、バビルス学などを中心にしたドイツ法史
筑 紫 文 庫	3,279	文 学 部	故豊田実名誉教授の旧蔵書	日本英学史関係資料
中 山 文 庫	4,633	"	故中山森彦名誉教授、故中山平次郎元教授(医)の旧蔵書	美学、美術史、考古学関係資料
雪 山 文 庫	779	"	故雪山俊夫教授(京大)の旧蔵書	ドイツ中世文学、語学関係資料
坐 春 風 文 庫	1,356	"	ロックフェラー財団の援助により故楠本正継名誉教授が主宰された宋明思想の研究用図書	宋明思想研究関係資料

名 称	冊 数	所蔵部局	由 来	内 容 の 概 要
成 瀬 文 庫	2,138	文 学 部	故成瀬正一名誉教授の寄贈書	フランス文学、語学関係資料
松 濤 文 庫	12,612	文 学 部	故松濤泰巖名誉教授の旧蔵書	仏典とくに緑山活字本
富 田 文 庫	約 600	〃	故富田仙之助氏の旧蔵書	狂歌の集書としては他に比類をみない
武 内 文 庫	約 600	〃	武内継治氏の寄贈書	経書が主である
渡 辺 文 庫	71	教育学部	故渡辺誠教授の旧蔵書	比較教育関係資料
西 山 文 庫	1,568	法 学 部	故西山重和名誉教授の旧蔵書	国際私法の古典洋書（貴重書）が多い
信 夫 文 庫	2,854	〃	信夫清三郎名誉教授（名古屋大学）の寄贈書	近代日本政治史に関する資料
菊 池 文 庫	2,775	〃	故菊池勇夫名誉教授の旧蔵書	労働法、社会法、法哲学に関する資料
具 島 文 庫	3,036	〃	具島兼三郎名誉教授の旧蔵書	現代国際政治に関する資料
国 際 文 庫	769	〃	九州国際文化協会の寄贈書	第二次大戦時における極東地域の政治・外交・文化にまたがる資料
桑 木 文 庫	約 5,000	理 学 部	故桑木或雄名誉教授の旧蔵書	科学史全般の内外資料
西 欧 農 学 古 典 文 庫	869	農 学 部	故小出満二教授、故木村修三名誉教授の寄贈図書に農学部西欧農学書を加えたもの	近代農学成立期における西欧農学書
J. L. Buck Library	161	〃	J. L. Buck, A. B. Lewis 両博士のご配慮による米国経済文化会議からの寄贈書	アメリカの大学試験場等における農業経済、マーケティング研究報告双書
湯 川 文 庫	31	〃	故湯川又夫名誉教授記念事業基金による購入図書	自然科学関係資料
奥 田 文 庫	85	〃	故奥田譲名誉教授の寄贈書	自然科学関係資料
金 原 文 庫	278	工 学 部 (応理)	故金原誠教授の旧蔵書	数学関係資料

大型コレクション

La Collection de Charles Perrat. (シャルル・ペラ教授旧蔵書) オリジナル (昭和53年度)

フランス国立古文書学校、中世史研究の教授が収集・愛蔵した歴史補助学、特に古書体学と西洋法制史、地方史などの諸領域にわたる約3,800点の資料。

Deutscher Bundestag Wahlperiode.1949—1977. (ドイツ連邦議会(戦後分)議事録) リプリント

(昭和53年度)

ドイツ連邦議会議事録、ドイツ連邦議会公文録、第1～8被選挙期(1949～1977年)及び第1～7期索引、合計378冊。

National Reporter System.1928—1979. (米国判例体系) オリジナル (昭和54年度)

全米総合判例集は全米を8区分の地方に分けて編集されている。そのうち九州大学に所蔵しない南東・南西諸州と加州の判例集及び全判例索引。

European Official Statistical Series, 1841—1970. (欧州各国公式経済統計資料) マイクロフィッシュ (昭和54年度)

欧州23カ国の国民所得、国富、財政、労働、生産、貿易など41タイトルの公式経済統計資料。

石崎文庫蔵本、オリジナル (昭和54年度)

東京帝大附属図書館司書として勤務され「近世日本に於ける支那俗語文学史」の名著を公刊された、石崎又造氏による唐話関係板本及び唐本全200部の旧蔵コレクション。

West State Statutes Annotated. (注釈付き米国各州法令集) オリジナル (昭和55年度)

アメリカの主要諸州における制定法を詳細に注釈したもので1,256冊からなる。

Hansard Parliamentary Debates. Great Britain Parliament. 1803—1976. (ハンサード英国議会議事録) オリジナル (昭和56年度)

英国の国会議事録・討議録で主に各種法律案、議会の通常・特別委員会よりの報告書、各省庁よりの報告書により構成され、それぞれの主題別に配列されたものである。

The Controller's Library Collection of Her Majesty's Stationary Office Publications. Non-Parliamentary Publications. 1992—1972. (英国政府刊行物非議会出版物：主題別付 HMSO 刊行物検索誌) マイクロフィルム (昭和57年度)

英国政府関係の補助法令集、報告書及び種々の分野にまたがる研究書を各関連省庁別に1922—1972年の期間にわたって系統的に収録したもので、経済関係では資本輸出とりわけポートフォリオ投資に関する第一次資料があり、また農・漁業、食糧庁関係のほか雇用・

労働省関係・環境省・自然資源局関係、通商産業省関係など合計28分野の出版物を包含したものである。なお、本資料に付した Index は本出版物の利用上必要な検索誌である。

近世後期戯作類コレクション。オリジナル（昭和57年度）

本コレクションは、1) 洒落本 2) 滑稽本類 3) 咄本類 4) 中本読本 5) 半紙本合巻 6) 狂詩類の6部門全196部、274冊もので近世後期戯作類の主要な部分を占めるものである。洒落本は特に重要な寛政期までのものが大半を占め、滑稽本では茶番や見立絵の類に珍本が多く、膝栗毛の大揃いも貴重である。中本読本も振鷺亭の作品がよく揃っており、狂詩本は全作品の八割方が集められていて最も纏っている。

百部叢書集成。影印版（昭和57年度）

宋から清まで、中国で刊行された主要な学術研究上の叢書 101種を1964年から1970年にかけて台北の芸文印書館で影印したもの。各叢後には四庫提要等より援引した書誌学的資料を付し、残欠本等は可能なかぎり完全な形に復元した中国研究の基本資料全7,950冊である。

The Financial Times. 1888～1981. (ファイナンシャル・タイムズ誌) マイクロフィルム

(昭和58年度)

1888～1981年間の政治・経済・文化にまたがる、貴重な原資料でマイクロフィルム 294リールからなる。世界経済の中心国であった英国のロンドンで発行されてきたこの資料はロンドンが国際金融市場であり、またポンドが国際通貨であったことから、特に金融・国際金融・外国為替・世界経済に関する貴重な原資料である。

Revue des Deux Mondes. 1829～1968. (両世界評論) リプリント（昭和59年度）

ヨーロッパの文学、特にフランス文学、音楽、演劇、更には哲学・政治等に関する評論総合雑誌の創刊から1968年迄。

Corpus Inscriptionum Latinarum. Bd. I-XVI. (ラテン金石碑文大成 ラテン文書シリーズ)

オリジナル（昭和60年度）

旧ローマ帝国領土内に散在する古代・中世初期の金石碑文を地域別に小破片に記載されたものまで洩らさず集大成したもので、T. Mommsen の指導の下に約100年の歳月をかけて完成した。

Goldsmiths'-Kress Library of Economic Literature. Segment II. (ゴールドスミスクレス図書館所蔵社会科学文献集成第II部) マイクロフィルム（昭和61年度）

ハーバート・サマートン・フォクスウェル(1849～1936)という経済学者の手になるコレ

クションを基礎にして、ゴールドスミス文庫(ロンドン大学)とクレス文庫(ハーヴァード大学)に所蔵されている15世紀から20世紀初頭にいたるまでの社会科学文献を系統的に収集したもので、時代的にも又分野の上でも収集の範囲は極めて広範にわたっている。又、稀覯本が多数含まれていることも本コレクションの特徴の一つである。約29,500点。

Doctoral Dissertations in Educational Psychology. 1982—1986. (教育心理学関係学位論文集)
リプリント (昭和62年度)

教育心理学の全分野(たとえば、発達・教育・評価・学習・カウンセリング・社会集団)にわたって、1982～1986年の5年間に米国・カナダを中心に世界の主要大学で認可された学位論文を収集した文献集である。

Medicine; an Assortment of Rare and Interesting Books on Medicine and Related Arts.
(基礎医学古医書集成) オリジナル (昭和62年度)

16世紀前半から19世紀前半に出版された医学・生物学系の図書からなり、この時代の医学発展過程の研究において極めて重要な意味を持つ約150点の資料集である。

大隈文書. マイクロフィルム (昭和63年度)

本文書は、明治、大正時代に大蔵卿、外務卿、内閣総理大臣を歴任し、立憲改進黨の創設者でもあった大隈重信が収集保存した約1万3千余点にのぼる日本近代史の第1級資料を186リールに収めたものである。

その内容は、明治、大正期の政治外交、経済、財政、法制、交通、商業、農林、工鉱業、宗教、教育・社会、軍事、統計、外国人にわたっている。

The collection of Thomas Aquinas studies : Source & development of philosophy of Thomas Aquinas. (トマス哲学の形成と展開) —13世紀西欧哲学研究文献集成—) オリジナル
(平成元年度)

現代西欧哲学理解のため不可欠とされる13世紀トマス・アキナスの著作の古刊本・研究書をはじめとして、その哲学形成の源泉となったギリシャ・ローマの思想家・教父哲学に関する著作の写本、古刊本、校訂版及びこれらの関連領域についての重要研究書・専門誌約250点から構成されている。特にトマス・アキナス著作集の古刊本、プロティノス著作集パーゼル版等研究上重要でありながら今日入手困難なものの多数を含む。

近世木活字本コレクション. オリジナル (平成2年度)

18世紀から19世紀(元禄期から明治期)にかけて我国で刊行された木活字による出版物271点991冊の一大集成であり、その内容は江戸時代文化の全領域にわたっており利用価値も哲学、史学、文学の日本学すべての領域で極めて有効なものである。特にこの数量と質においては国内でも有数のものとされており、また、異版類の揃っていることはこのコレクションの大きな特徴の一つとなっている。

各種統計

所蔵箇所		蔵書数(平成2年3月31日現在)			図書受入数(平成元年度)		
		和漢書	洋書	計	和漢書	洋書	計
中央図書館	中央図書館	300,122	88,382	388,504	3,446	1,753	5,199
	理学部	33,578	105,252	138,830	651	3,141	3,792
	農学部	132,051	126,125	258,176	1,931	1,176	3,107
	計	465,751	319,759	785,510	6,028	6,070	12,098
医学分館		120,873	151,344	272,217	1,458	3,548	5,006
教養部分館		185,345	102,232	287,577	3,815	3,161	6,976
文学部		275,522	132,806	408,328	6,930	3,798	10,728
教育学部		39,736	45,043	84,779	1,142	1,271	2,413
法学部		113,535	142,682	256,217	2,601	3,402	6,003
経済学部		128,662	107,121	235,783	3,509	3,837	7,346
薬学部		5,681	14,704	20,385	150	433	583
工学部		135,460	186,169	321,629	3,127	3,939	7,066
大理学院総合科 理工学研究科		23,857	29,176	53,033	205	140	345
応用力学研究所		17,142	19,867	37,009	338	451	789
機能物質科学研究所		4,855	8,183	13,038	72	122	194
健康科学センター		3,717	998	4,715	222	73	295
中央分析センター		34	43	77	0	0	0
生体防御医学研究所		6,260	8,241	14,501	141	412	553
石炭研究資料センター		32,190	2,979	35,169	162	2	164
大型計算機センター		1,580	2,137	3,717	93	174	267
事務局		3,447	474	3,921	0	0	0
合 計		1,563,647	1,273,958	2,837,605	29,993	30,833	60,826

○入館者数(平成元年度)

中央図書館	医学分館	教養部分館	合 計
360,703	109,011	265,520	735,234

○文献複写件数(平成元年度)

中央図書館	医学分館	合 計
97,562	81,930	179,492

所蔵箇所		和洋別			雑誌所蔵種類数(平成2年3月31日現在)			雑誌受入種類数(平成元年度)		
		和 雑 誌	洋 雑 誌	計	和 雑 誌	洋 雑 誌	計	和 雑 誌	洋 雑 誌	計
中央図書館	中央図書館	5,058	1,715	6,773	1,918	180	2,098			
	理 学 部	1,293	2,499	3,792	590	1,598	2,188			
	農 学 部	3,258	3,946	7,204	1,370	1,113	2,483			
	計	9,609	8,160	17,769	3,878	2,891	6,769			
医 学 分 館		1,897	4,072	5,969	1,094	2,325	3,419			
教 養 部 分 館		1,829	1,379	3,208	1,115	577	1,692			
文 学 部		3,935	1,293	5,228	3,008	494	3,502			
教 育 学 部		686	224	910	181	224	910			
法 学 部		929	727	1,656	633	488	1,121			
経 済 学 部		1,542	678	2,220	829	447	1,276			
薬 学 部		165	223	388	79	95	174			
工 学 部		1,428	2,282	3,710	1,435	1,447	2,882			
大理学院総合理工学研究科		113	190	303	264	114	378			
応用力学研究所		808	720	1,528	626	335	961			
機能物質科学研究所		328	115	443	326	60	386			
健康科学センター		437	39	476	252	39	291			
中央分析センター		2	2	4	0	2	2			
生体防御医学研究所		350	196	546	143	121	264			
石炭研究資料センター		369	23	392	127	0	127			
大型計算機センター		58	68	126	54	64	118			
事 務 局		60	10	70	60	10	70			
合 計		24,545	20,401	44,946	14,609	9,733	24,342			

○館外貸出冊数(平成元年度)

貸出者別	図書館名	中 央 図 書 館				医学分館	教養部分館	合 計
		中央図書館	理 学 部	農 学 部	計			
教 職 員		2,447	2,256	1,781	6,484	12,529	13,723	26,252
学 生		28,617	5,766	2,066	36,449	15,486	12,964	28,450
学 外 者		0	864	328	1,192	2,158	0	2,158
計		31,064	8,886	4,175	44,125	30,173	26,687	56,860

諸 規 則

○九州大学附属図書館長選挙規則

(昭和24年10月17日 制定)

改正 昭和49年 1 月29日

昭和55年 3 月25日

昭和63年12月13日

第1条 九州大学附属図書館長（以下「館長」という。）は、九州大学教授のうちから、附属図書館長選挙会（以下「選挙会」という。）で、選挙する。

2 選挙会は、評議員をもって構成する。

3 選挙会は、選挙会構成員の3分の2以上の出席がなければ、開くことができない。

第2条 館長の選挙は、次の各号の1に該当する場合に行う。

1 館長の任期が満了するとき。

2 館長が辞職を申し出たとき。

3 館長が欠員となったとき。

第3条 館長の選挙は、原則として、前条第1号の場合は、任期満了の1月以前に、前条第2号及び第3号の場合は、辞職の申出があったとき又は欠員となったときから1月以内に、これを行う。

第4条 学長は、第2条第1号の場合は、館長選挙の日の1月以前に、同条第2号及び第3号の場合は、遅滞なく、各学部長、教養部長、大学院総合理工学研究科長、各研究所長、健康科学センター長及び言語文化部長に、この旨を通知するものとする。

第5条 館長の任期は3年とし、再選を妨げない。

第6条 各学部、教養部及び大学院総合理工学研究科、各研究所、健康科学センター及び言語文化部は、それぞれその所属の教授のうちから2人以下を、館長候補者として、本人の承諾を得て、推薦することができる。候補者の推薦理由は、選挙会で説明されなければならない。

2 選挙会は、推薦された候補者につき、単記無記名の投票を行い、過半数の得票者をもって、当選者とする。過半数の得票者がいないときは、最高点者及び次点者（ただし、最高点者3人以上の場合は、次点者を含まない。）について決選投票を行う。この場合得票が同数のときは、教授就任の順序によって当選者を決定する。なお、教授就任の順序により決しがたいときは、年長順による。

3 本条第1項により推薦された候補者が一人のときは、その候補者を当選者とみなす。

第7条 前条による当選者は、特別の理由がない限り、就任を辞退することができない。

第8条 選挙会の期日は、少なくとも7日前に、文書で、選挙会の各構成員に通知しなければならない。

第9条 選挙手続は、学長がこれを管理する。ただし、学長に事故があるときは、前任学部長がこれに代わる。

附 則

この規則は、昭和24年10月17日から、これを施行する。

附 則

この改正規則は、昭和31年2月7日から施行する。

付 則

この規則は、昭和36年12月23日から施行する。

附 則（昭和49年1月29日）

この規則は、昭和49年1月29日から施行し、昭和48年10月1日から適用する。

附 則（昭和55年3月25日）

この規則は、昭和55年3月25日から施行する。

附 則

この規則は、昭和63年12月13日から施行する。

○九州大学附属図書館規則

（昭和36年11月28日 制定）

改正 昭和46年4月6日

昭和63年12月13日

（目的）

第1条 九州大学附属図書館（以下「附属図書館」という。）は、図書館資料を収集管理し、本学職員ならびに学生の調査、研究に資することを目的とする。

（館長）

第2条 附属図書館に、館長をおく。

2 館長は、本学の教授をもってあて、その選任の方法は別に定める。

3 館長は、附属図書館の事務を統轄する。

（分館）

第3条 附属図書館に、医学分館および教養部分館をおく。

（分館長）

第4条 分館に分館長をおく。

2 分館長は、当該分館のおかれた部局の教授（教養部分館にあつては言語文化部に所属する教授を含む。）をもってあてる。

3 分館長は、館長の統轄のもとに、分館の事務を掌理する。

（商議委員会）

第5条 附属図書館に、図書館に関する重要事項を審議させるため、商議委員会をおく。

2 商議委員会に関し、必要な事項は別に定める。

（分館運営委員会）

第6条 分館に、分館の運営を審議させるため、分館運営委員会をおく。

2 分館運営委員会に関し、必要な事項は、館長の承認を得て、当該分館のおかれた部局でこれを定める。

（運営）

第7条 この規則に定めるもののほか、附属図書館の運営に関して必要な規則は、学長の承認を得て、館長が定める。

附 則

- 1 この規則は、昭和36年11月28日から施行する。
- 2 九州大学附属図書館に関する規則（昭和25年4月1日制定）は、廃止する。

附 則（昭和46年4月6日）

この規則は、昭和46年4月6日から施行し、昭和45年4月1日から適用する。

附 則（昭和63年12月13日）

この規則は、昭和63年12月13日から施行する。

○九州大学附属図書館運営規則

（昭和48年8月1日 制定）

九州大学附属図書館運営規則（昭和36年11月28日施行）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、九州大学附属図書館規則（昭和36年11月28日施行）第7条の規定に基づき、九州大学附属図書館（以下「附属図書館」という。）の運営に関し必要な事項を定める。

（管理）

第2条 附属図書館は、次に掲げる図書館資料（以下「図書」という。）の運用を管理する。

- 1 中央図書館（保存図書館を含む。）に備えつける図書
- 2 分館に備えつける図書
- 3 部局に備えつける図書

第3条 図書を次のとおり分ける。

- 1 貴重図書
- 2 特殊図書
- 3 辞書及び参考図書
- 4 教官指定学生専用図書
- 5 一般図書

（閲覧）

第4条 図書を閲覧することができる者は、次に掲げるとおりとする。

- 1 本学の名誉教授
 - 2 本学の教職員
 - 3 本学の学生
 - 2 前項の規定にかかわらず、館長、分館長または部局長が特に必要と認め許可した者は、それぞれ中央図書館、分館または部局に備えつける図書を閲覧することができる。
- 第5条 中央図書館、分館または部局に備えつける貴重図書および特殊図書の閲覧にあつては、それぞれ館長、分館長または部局長の許可を得なければならない。

(帯出)

第6条 次に掲げる図書は、帯出することができない。ただし、特別の場合であって、館長、分館長または部局長が特に必要と認めて許可したときは、この限りでない。

- 1 貴重図書
- 2 特殊図書
- 3 辞書および参考図書

第7条 館長、分館長または部局長は、必要があると認めるときは、帯出期間中の図書の返却を請求することができる。

(弁償)

第8条 閲覧または帯出中の図書を汚損または紛失したときは、同一の図書または相当の代金をもって弁償しなければならない。

(罰 則)

第9条 館長、分館長または部局長は、図書の利用に関して、この規則およびこの規則第14条の規定に基づき館長、分館長または部局長の定める事項に違反した者には、一定の期間図書の利用を禁止し、その旨を学内に掲示する等必要な措置をとることができる。

(寄託)

第10条 館長、分館長および部局長は、図書の寄託を受けることができる。

- 2 前項の寄託を受けた図書は、契約に別段の定めがない限り、その利用については附属図書館が運用を管理する図書と同様に扱う。

(相互利用)

第11条 他の大学図書館その他これに類する機関から図書の借用申込があつた場合は、館長、分館長または部局長が学内の図書の利用に支障がないと認めたときに限り、これに応ずることができる。

(報告等)

第12条 分館または部局に図書を備えつけるときは、分館長または部局長は、館長に報告しなければならない。

第13条 館長は、分館または部局に備えつける図書に関して必要と認めるときは、係員を派遣してその備えつけの図書を調査することができる。

(雑 則)

第14条 中央図書館、分館または部局の図書の運用に関し必要な事項は、この規則に定めるもののほか、中央図書館にあっては館長が分館にあっては館長の承認を得て分館長が、部局にあっては館長と協議のうえ部局長が定めるものとする。

附 則

この規則は、昭和48年8月1日から施行する。

○九州大学附属図書館商議委員会規則

(昭和25年4月1日 制定)

改正 昭和54年11月13日

昭和63年12月13日

平成元年3月24日

第1条 九州大学附属図書館商議委員会（以下「商議委員会」という。）は、図書館に関する重要な事項を審議する。

第2条 商議委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- | | | |
|---|--------------------------|-----|
| 1 | 図書館長 | |
| 2 | 各学部及び教養部の教授のうちから選ばれた者 | 各2人 |
| 3 | 大学院総合理工学研究科の教授のうちから選ばれた者 | 2人 |
| 4 | 各研究所の教授のうちから選ばれた者 | 各1人 |
| 5 | 健康科学センターの教授のうちから選ばれた者 | 1人 |
| 6 | 言語文化部の教授のうちから選ばれた者 | 1人 |

前項第2号から第6号までの委員の任期は2年とし、再任を妨げない。委員は、学長が任命する。

第3条 商議委員会に委員長を置き、図書館長をもって充てる。

第4条 商議委員会は、委員長が招集し委員長がその議長となる。

第5条 商議委員会は、商議委員半数以上の出席がなければ開くことができない。

第6条 委員長は、必要がある場合は、商議委員以外の本学職員に列席を求めることができる。

臨時に列席した本学職員は、議決の数に加わらない。

附 則

第7条 本規程は、昭和25年4月1日から施行する。

大正14年8月1日制定の図書館商議委員会規程は、廃止する。

附 則

この改正規程は、昭和31年2月7日から施行する。

附 則（昭和54年11月13日）

この規則は、昭和54年11月13日から施行する。

附 則（昭和63年12月13日）

この規則は、昭和63年12月13日から施行する。

附 則（平成元年3月24日）

この規則は、平成元年3月24日から施行する。

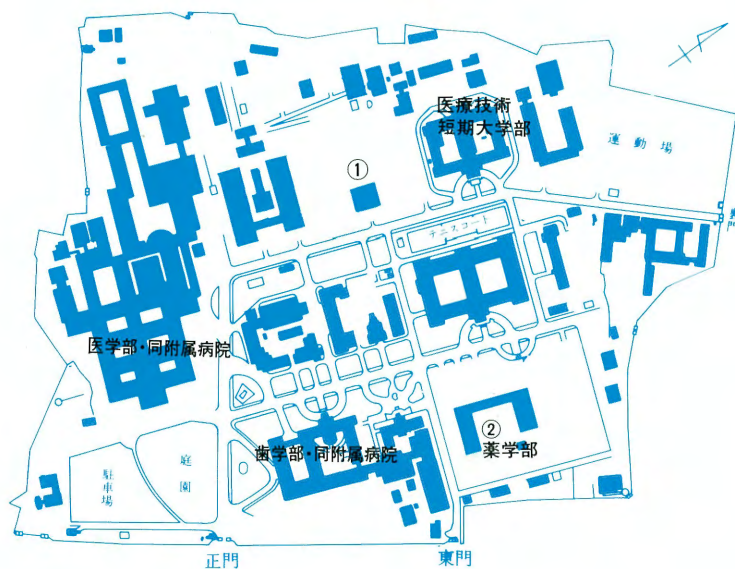
配置図

箱崎地区



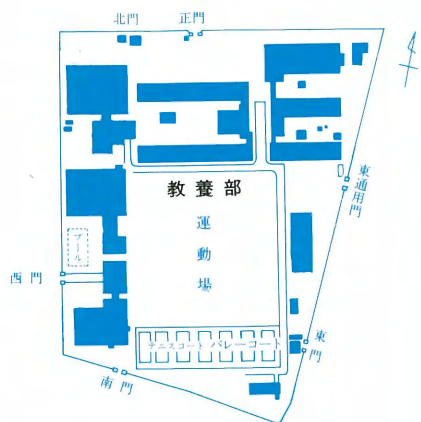
- ① 中央図書館
理学部図書室
農学部図書室
- ② 保存図書館
工学部中央図書館
- ③ 文学部図書室
- ④ 教育学部図書室
法学部図書室
経済学部図書室

病院地区



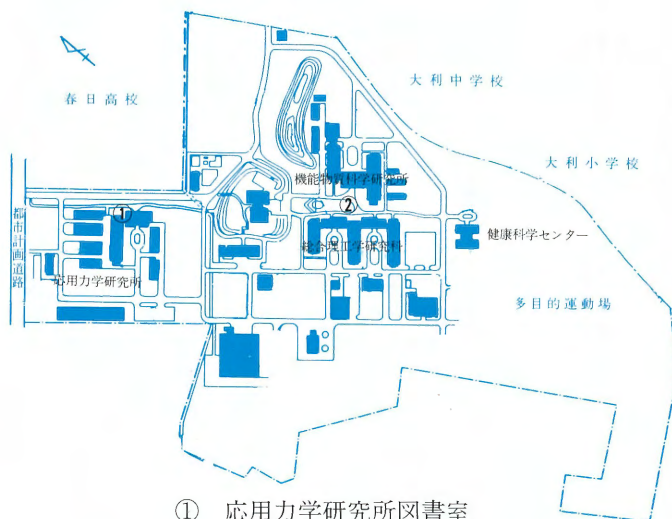
- ① 附属図書館医学分館
- ② 薬学部図書室

六本松地区



① 附属図書館教養部分館

筑紫地区



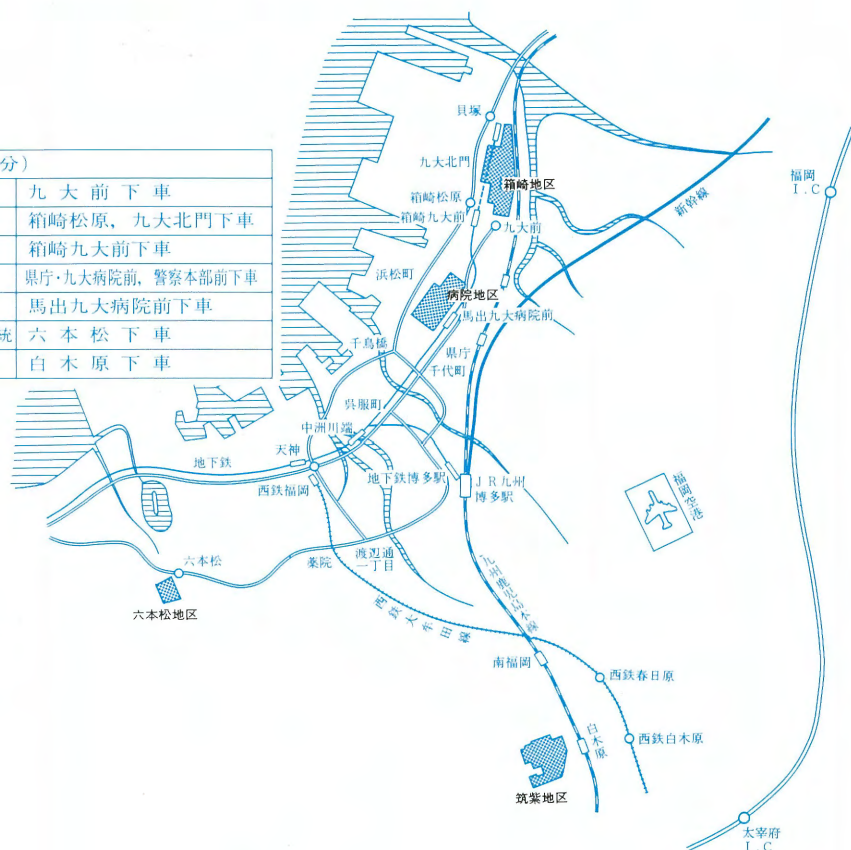
① 応用力学研究所図書室

② 機能物質科学研究所図書室

案内図

博多駅からの案内 (所要時間30～40分)		
箱崎地区	バス⑩番系統	九大前下車
	バス⑮⑲⑳番系統	箱崎松原、九大北門下車
	地下鉄	箱崎九大前下車
病院地区	バス⑩⑲番系統	県庁・九大病院前、警察本部前下車
	地下鉄	馬出九大病院前下車
六本松地区	バス⑮～⑲、⑳～㉑番系統	六本松下車
筑紫地区	鹿児島本線	白木原下車

J R 九州
 新幹線
 バス路線
 私鉄
 地下鉄



編集発行 九州大学附属図書館

〒812 福岡市東区箱崎6丁目10番1号

電話 (092) 641-1101(代表)

